

青森県 高校入試情報

令和7年度青森県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 聞き取り
大問2 漢字
大問3 漢文・古文 「俊頼髓脳」「論語」
大問4 論説文 毛内弘「『気の持ちよう』の脳科学」
大問5 小説 高樓方子「黄色い夏の日」
大問6 作文 中日新聞「方言についての意見文」

例年どおり、放送による聞き取り問題を含めた大問6題構成であった。古典は、漢文と古文の両方が出題される傾向が続いている。全体として、記述による解答形式の出題が多い。

★青森県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■聞き取り問題の対策

例年、大問1は聞き取り問題。今年度も話し合いの内容から出題され、4問のうち3問は選択式ではなく記述して答える形式だった。過不足なく解答できるように、必要な情報を簡潔にまとめる練習をしておきたい。

新研究で対策！

- 新研究のウェブサイトから、放送を聞き取って答える問題がダウンロードできます。
●「27 話し合いをとらえよう」(p. 140～143)でも、「話す・聞く」に関する問題を扱っています。

■漢字・語句問題の対策

例年、漢字の読み書きが5問ずつ計10問出題され、配点は各1点で計10点である。出題数は他県に比べて多いので、確実に得点できるようにしておきたい。また、部首や行書などの漢字の知識も身につけておくとよい。

新研究で対策！

- 即効チェック①～④「入試によく出る！ 漢字の読み書きTOP200」(p. 160～163)では、過去20年間の高校入試でよく出題された漢字を集中して学習できます。
●フォロー特集「覚えておきたい語句」(p. 22～25)は、入試でよく出題される語句の意味を、イラストを用いて紹介しています。

令和7年度青森県入試では、書写の知識を問う問題が出題されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえておきましょう！



★青森県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語句	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう			●	
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●			●
		展開をとらえよう	●	●	●	●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●		●	
		文章中の表現を味わおう		●	●	●
		話題・情報をとらえよう		●		
		指示語・接続語をとらえよう		●		
		文章を解釈しよう	●	●	●	●
		理由をとらえよう				●
		段落構成をとらえよう	●			
		要旨をとらえよう	●	●	●	●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう		●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう			●	
		古文の展開をとらえよう		●	●	●
		漢文・漢詩を味わおう	●	●	●	●
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう		●		
		自立語を学ぼう	●	●		●
		付属語を学ぼう			●	
表現・情報	敬語を使いこなそう			●		
	グラフ・図表をとらえよう	●				
	話し合いをとらえよう	●	●	●	●	
	伝え方の工夫を学ぼう					
	課題作文を書こう	●	●	●	●	
	★聞き取り問題	●	●	●	●	
別の出題傾向	大問数	6	6	6	6	
	小問数	32	34	33	36	
	記号解答	10	7	8	8	
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	22	27	25	28	

★新研究で出題した青森県の入試問題(令和7年度)

- p. 13大問1 (1) 漢字 ● p. 17大問2 (1) 熟語
● p. 35文学的文章 ● p. 125 (4) 自立語